

ROSANNA ARQUETTE  
ELODIE BOUCHEZ  
JEAN-MARC BARR

大きすぎて——その一言が僕の人生を変えた

UN FILM DE JEAN-MARC BARR ET PASCAL ARNOLD

# SEX:EL

[セックス:イーエル] PRODUIT PAR TOLODA, EN COPRODUCTION  
AVEC BAR-NOTHING ET TF1 INTERNATIONAL.

AVEC LA PARTICIPATION DE CANAL+  
PRODUCTEURS PASCAL ARNOLD ET JEAN-MARC BARR PRODUCTRICE  
ASSOCIEE KARINA GRANDJEAN BANDE ORIGINALE

DU FILM DISPONIBLE SUR CD LABELS. INFORMATIONS SUR [www.labels.tm.fr](http://www.labels.tm.fr)

SCENARIO DE PASCAL ARNOLD ET JEAN-MARC BARR

AVEC IAN BRENNAN, IAN VOGT, STEPHNIE WEIR ET RICH KOMENICH

PRISES DE VUES PASCAL ARNOLD SON PASCAL ARMANT

DECORS FRANÇOISE RABUT COSTUMES MIMI LEMPICKA

DIRECTION DE PRODUCTION WILHELM LALIGANT

MONTAGE BRIAN FREESTRILLOGY SCHMITT ASSISTANTS

REALISATEURS NICOLETTE BARR ET GIL DESCOINGS

MAQUILLAGE- Spirit Sex COIFFURE CATHERINE BRUCHON

MUSIQUE ORIGINALE IRINA DECERMIC ET MISKO PLAVI

DISTRIBUÉ PAR NIKKATSU CORPORATION

『グラン・ブルー』のジャン＝マルク・バルが放つ、スキャンダラスで挑発的な問題作

TOO MUCH FLESH

<http://www.sex-el.com>



『私たちはほんとうに自由なのか?』と

常に問い続けることを忘れてはならない

性を楽しむことで開放されていくこととは何か?

**JEAN-MARC BARR** ジャン=マルク・バル



『グラン・ブルー』のジャン=マルク・バルの熱意にうたれたロザンナ・アークエットあの伝説のカップルが14年ぶりに復活

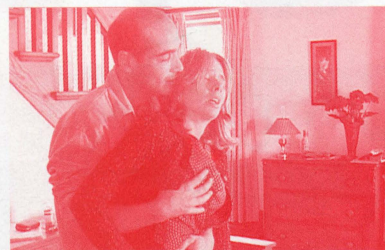
『SEX:EL』はジャン=マルク・バルが自ら企画した【Freeritology】シリーズの第二作目である。彼は『グラン・ブルー』の伝説的ダイバー役で絶大な人気を集め世界中から俳優として超大作のオファーを受けるが、自らの監督作品を撮るため出演は断り続けた。10年後、彼は【Freeritology—自由についての三部作】という連作シリーズを企画し、愛についての自由=『ラヴァーズ』(99)で念願の監督デビューを果たす。そして本作では監督だけでなく主演、脚本、製作を務めた。そんな彼の作品にかける情熱に影響された2人の女優—若手演技派エロディ・ブシェーズとかつての共演者ロザンナ・アークエット。エロディはJ=M・バルと強い信頼関係を結び、このシリーズで女神的な存在を強烈に印象づけた。また、ロザンナ・アークエットは本作での出演を切望し、セックスができない夫婦関係に苦悩するミステリアスな妻エイミー役を演じ、新しい一面を見せている。

セックスは魂を開放する!  
性欲をストレートに表現した  
大胆な挑戦

フリートリロジー  
【Freeritology—自由についての三部作】の第二作目にあたる『SEX:EL』は性的なトラウマからの解放という“性の自由”についてストレートに描かれた作品である。性を煽情的にエロティックな視線で描く作品が多い中、この作品ほどセックスの意義について真摯に提起している作品は少ないであろう。ジャン=マルク・バルは言っている。「この物語によって、僕たちは今も厳然として存在する問題を提起したいと思ったんだ。“性を楽しむことで開放されていくこととは何か? 人は社会や宗教が押しつける罪悪感に抵抗できるものなのか? 欲望は法律との関わりの中でどこまで認められるものなのか? 社会はセックスに対して無知のままにいるよう強制しているものなのか?”といったことをね」そして本来、快楽を追求することによって、よりいっそう個人の自由が得られるはずなのに、現代社会においては性を表現するよりも、性行動そのものに制限が加えられていると訴えている。

大きすぎて——この一言が  
僕の人生を変えた…

人はだれでも悩みを抱えて生きている。どんなに些細な悩みでも、それがあつた限り本当の自由の喜びを知ることはできない。この主人公ライルにとっての悩みはセックスができないことだった。その原因は彼の性器が大きすぎた=〔Extra Large Sex〕からである。初体験のときに受けた傷により20年もの間、彼は憂鬱な感情を抱きながら生きてきたのだった。ある時フランス人女性ジュリエットとの出会いによって永年のトラウマから一気に開放されていく…。



あなたのセックス観を覆す、衝撃の問題作

**SEX:EL**  
[セックス:イーエル]

主演・監督・脚本・製作:ジャン=マルク・バル  
出演:ロザンナ・アークエット、エロディ・ブシェーズ ほか  
2000年/フランス/カラー/ヴィスタサイズ/ドルビーSR/107分  
原題:TOO MUCH FLESH 配給:日活  
<http://www.sex-el.com> **R-15**

2002年1月12日(土)~1月25日(金)

ロードショー [10:50/12:50/2:50/4:50/6:50]

但し、1/17(木)・1/18(金)は6:50の回休止

HERO  
PENSION OVERSEAS  
TEL:06・6361・0088  
ホワイティ 鶴田泉の広場M-10右上がる東へ5分  
扇町ミュージアムスクエア  
TEL:06・6361・0088 www.oms.gr.jp